

再生医療国際拠点の候補地としての大阪・中之島

再生医療国際拠点に必須の条件

中之島は??

再生医療のヒトへの応用を実現

臨床のための病院機能を有する

- 世界から人の集まる大都市の中心部に位置し、病院の併設・維持が可能

再生医療の経験豊富な臨床研究中核病院の支援

- 再生医療臨床研究の経験豊富な大阪大学との連携が可能

前臨床研究を実施するための施設を有する

- 前臨床研究の経験豊富な大阪大学(医学部、最先端医療イノベーションセンター)との連携が可能

再生医療研究拠点と密接な連携が可能

- 京都大学iPS細胞研究所や理研CDB、大阪大学等の再生医療研究拠点の中心に位置し、密接な連携が可能

地域総力結集による産業化経済貢献

地方自治体の協力・支援

- 大阪府・大阪市が再生医療センター誘致に協力・支援

産業界との密接な連携が可能

- 関西圏の幅広い企業等に産学連携の実績・基盤があり KANSAI VALLEY形成の起爆剤となりうる

世界の拠点として発展

世界中から人や企業が集まる場所

- 関西国際空港からの抜群のアクセスに加え、国際会議場やホテル等と隣接し、海外から人や企業が集まる場所

これらの条件を全て備える場所は、
大阪・中之島において他にない!!

再生医療における臨床研究・治験の実践

iPS細胞等臨床研究推進モデル病院の構築(AMED事業に大阪大学が選定)



iPS細胞を含む再生医療臨床研究推進のモデルとなる病院を構築することで、日本全体の再生医療実践レベルを向上



神戸理研

iPS細胞臨床応用拠点
再生医療医師トレーニング
コーディネーター養成
患者のコミュニティエリア



京大CiRA
iPS細胞の基礎
研究開発拠点

iPS細胞実用化開発拠点
GLP前臨床試験
レギュラトリーサイエンス

オープンイノベーション、産学連携プラットフォーム、研究者のコミュニティエリア

再生医療ナショナルコンソーシアムの構築(AMED事業)

再生医療の知識・経験を有する大学、医療機関等が連携してナショナルコンソーシアムを構築し
再生医療の臨床研究等を推進するための共通のプラットフォームを整備

再生医療等臨床研究 データシステム



再生医療の情報を集積解析することで、再生医療の新たな開発や安全管理を実施

再生医療臨床研究の支援



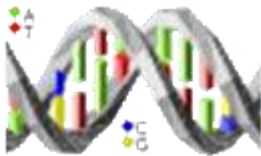
臨床研究の実施を支援し、審査、倫理的問題解決につなげることで臨床研究の実施数を増加

再生医療教育の充実と レギュラトリーサイエンスの推進



教育を充実することで時代の再生医療を支える人材を確保し、再生医療開発の基準作りを推進する

東西の再生医療の拠点をネットワーク化し、
日本全国の研究を推進



ビッグデータの形成と
ゲノム医療・先制医療への応用



産業界との連携